



大津町消防出初め式

幼年消防クラブ全員で元気に『防火の誓い』

1月10日、新春恒例の「大津町出初め式」が町運動公園競技場で開催され、郷土を守る消防団員630人が堂々たる勇姿を披露しました。

式では、家入町長の式辞、西田健一団長の訓示に続いて、通常点検と機械器具点検が行われ、団員たちは日ごろの訓練の成果を競い合いました。

通常点検終了後、消防団員と町内の保育園・幼稚園の幼年消防クラブが、元気に競技場外周を分列行進。幼年消防クラブ全員で元気に「防火の誓い」を宣誓しました。

その後、グランパワーヒノクニが応援に駆けつけ、消防団の活動や役割を伝えながら、園児たちを楽しませました。機敏な動作を競う各分団による操法競技も行われ、会場から盛んな拍手が送られました。

なお、通常点検と機械器具点検は、4年ぶりに第7分団が優勝しました。

- 優勝 第7分団
- 第2位 第6分団
- 第3位 第3分団



平成22年大津町消防出初め式 表彰等受賞者名簿

(敬称略)

●大津町長表彰 (勤続20年消防自治功勞表彰)

第1分団	団員	田中 幸二
第2分団	分団長	志賀 継敏
第3分団	団員	荒木 正一
第5分団	団員	大塚 正博
第6分団	班長	府内 孝幸
第6分団	団員	浅見 直也

●大津町長感謝状

退職消防団幹部	
退職団長	日吉 賢哉
退職副団長	宇野 清孝
退職分団長	第3分団長 上田 浩信
退職分団長	第4分団長 府内 和博
退職分団長	第5分団長 岩下 智一
退職分団長	第6分団長 古庄 廣行
退職分団長	第8分団長 中野 浩二

●日本消防協会長表彰

功績章(勤続25年以上団長及び副団長)	元大津町消防団 団長 日吉 賢哉
精績章(勤続20年以上団長及び副団長)	元大津町消防団 副団長 宇野 清孝

●消防庁長官表彰(銀杯)

勤続25年以上退職消防団員	元大津町消防団 団長 日吉 賢哉
---------------	------------------

勤続15年以上退職消防団員

元大津町消防団 副団長	宇野 清孝
元大津町消防団 分団長	上田 浩信
元大津町消防団 分団長	府内 和博
元大津町消防団 分団長	岩下 智一
元大津町消防団 分団長	古庄 廣行
元大津町消防団 分団長	中野 浩二
元大津町消防団 部長	鶴田 裕人
元大津町消防団 班長	松永 輝記
元大津町消防団 班長	荒木 啓一
元大津町消防団 班長	中原 均
元大津町消防団 班長	保々 英樹
元大津町消防団 班長	東家 直樹
元大津町消防団 班長	式森 公彦
元大津町消防団 班長	渡辺 浩信
元大津町消防団 班長	江藤 一博
元大津町消防団 班長	兒嶋 誠司
元大津町消防団 班長	三池 光浩

●熊本県消防協会長表彰

功績章表彰(在勤20年以上)	
第2分団	和田 浩幸 園村 菊広
	元田 正剛
第4分団	家入 幸徳
第6分団	矢野 元規
第7分団	田上 稔広 村山 竜二
勤績章表彰(在勤15年以上)	
第1分団	小西 悟髓 高本 竜彦
	古庄 利光



表彰を受ける日吉賢哉元団長

第2分団	西口 清隆	緒方 亮
第3分団	田中 宏和	
第4分団	坂本 強志	
第5分団	坂本 健一	今村 賢治
第6分団	中野 保明	矢野 一成
	宇野伸一郎	
第8分団	安永 明史	松永 一幸
	岩田 浩之	

●熊本県消防協会菊池郡支部長表彰

退職消防団長	元大津町消防団 日吉 賢哉
優良消防分団	大津町消防団 第6分団
分団長	金田 幸一 以下61人

独自のマイスター制度が評価されました

イズミ車体製作所が高年齢者雇用開発コンテストで表彰



古庄社長とマイスターである迫直義さん

昨年、(株)イズミ車体製作所(本社:大字岩坂 古庄 忠信社長)が高年齢者雇用開発コンテストで部門別賞を受賞しました。この賞は、厚生労働省と独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構が共催しているものです。同社の70歳までの継続雇用やマイスター制度が評価されたものです。同コンテストには100社ほど応募があり、東京から来た審査員が審査を行った結果、見事受賞となりました。マイスター制度は、25年以上勤務していることが条件で、現在は1人の職員がマイスターとなっています。また継続雇用は「会社は社会の縮図である」との古庄社長の考えで実施しており、障害者の雇用も積極的に行っています。古庄社長は「親子2代で働いている職員がいるんですが、そのように人とのつながりが深い関係を続けていきたい」と受賞の喜びを語りました。

多年にわたる功績への表彰

大津町自治功勞者表彰

昨年12月11日に、「平成21年度大津町自治功勞者表彰式」が、12月大津町定例議会の冒頭で行われました。今回表彰を受ける皆さんに対して家入町長が、「皆さんの、町政への多年にわたる献身的なご努力に深く敬意を表します」と祝辞を述べました。

これを受け、表彰された皆さんを代表して池田國廣さんが「町発展のために、今後とも精一杯努力する所存です」と謝辞を述べました。



表彰式に参加した皆さん

ナンバーワンのサポートよりもオンリーワンのサポートを

町内の各企業がロアッソ熊本にトラックを寄贈



個性を生かして完成したトラック これこそオンリーワンですね

昨年、企業数社が集まり、ロアッソ熊本に3トントラックを寄贈しました。これは(株)サトウロジック(本社:大字杉水 佐藤栄磨社長)が、パワーゲートの提供・装着を(株)イズミ車体製作所に、車検やその他の整備をいすゞ自動車南九州(株)に、車体のデザインなどを(株)アートプロセスに依頼し、各企業が協力しあってトラックを寄贈したものです。「ロアッソ熊本に役に立つものをプレゼントしたかった」皆が専門性を生かし、無理をすることなくできたこと。わたしたち企業が『何ができるか』を考えて、できることをやりました」と話し、更に「トラックは10年以上使用したもののなので、協力を依頼した企業の皆さんの方がご苦労されたと思います。本当に快く引き受けてくれてうれしいです」と佐藤社長は寄贈に対し、思いを語りました。トラックは、ロアッソ熊本の日々の練習や試合でのチームのトレーニング用具、試合用具を運ぶために使われます。

被表彰者は次のとおりです。(敬称略)

■職員に準ずる方で8年以上勤務している職員

- 行政区囁託員 本田 一也
- 行政協力員 村山 勝彦
- 社会教育指導員 池田 國廣
- 体育指導員 松岡 和子 崎山さわみ 大塚 勝二 上島今朝勝 江藤 恒喜

■一般職として20年以上勤務している職員

- 白石 浩範 藤本 聖二 中井雄一郎
- 荒木 啓一 中原 均 保々 英樹
- 國武 浩一 後藤 義雄

※なお消防関係は、「出初め式」で表彰を行いました。

元気に正月をお迎えください

チャリティーもちつき

昨年12月23日、「第25回歳末たすけあいチャリティーもちつき」が、町老人福祉センター前駐車場で行われました。できた鏡もちは、元気に新年を迎えてもらえるようにと、70歳以上の一人暮らし高齢者515人に配られました。また、つきたてのもちの販売もあり、その収益は共同募金へ寄付されました。



もちをつく家人町長と大田黒委員